

大分市報

毎月1日 16日発行
所 役 所
行 市 所
大 分 兼 兼
分 集 集
内 田 田
印 刷 所 K K 明 文 堂

大分市工業連合会の誕生

去る一月十日大分商工会議所で

大分市工業連合会が結成されました。この結成は市内の全生産工業者が一丸となり強力な組織をつくり、業者間の連絡と地位の改善をはかるなど、生産工業界の発展に寄与したいという工業者の思いがこめられたものであります。

今までもこの必要性を痛感され、度々設立の動きがあつたが最近に至り漸くこの結成を見ることになりました。これにより結成後、

会議は商工会議所で午後一時から行われましたが、大分市長は「かねて念願しておいた工業者が団結されたことは誠に喜ばしいことだ。商業にはこうした組織があつたが、工業には今まで組織体というものがなかった。これは車輪に例えれば片輪であつた車輪が揃つたことになり、

大分 両区間の即時通話

鶴崎 開通二月月上旬

私達の待望していた大分―鶴崎式を簡便にして且スピードな両区間の電話の即時通話が、いよいよ即時式に切替へるべく、只今いよいよ月上旬より開通することに、外回数の大巾な増設工事を急いでいる。

これは鶴崎市が新しく市政を施行して、両市間の電話の利用度は急に増加した。然しこれにも拘らず両区間は依然として旧式の待時式が用いられて来た。そこで大分電話局では、この旧

市民税第四期分の納期は二月末日まで

祝辞をあげて盛会裏に結成の幕を開いた。

母子家庭援護会員の募集に御協力下さい

大分縣では昨年十一月母子家庭の就職を促進させるため、大分縣母子家庭援護会を結成した。これは母子家庭の子が就職に際し、常に問題にされる身元保証をこの会が代つてしようとするもの。

そこで大分市では各校区の母子福祉会、民生委員会、遺族会、婦人会の四団体が中心となり、會員募集に當ることになった。よつてこの趣旨を了解され、すんで此の會員になられる様お願い致します。

市営住宅の起工式

花津留に七四戸

大分市花津留地区に着工中の大分市営住宅七四戸の起工式は、十日午前十一時工事現場で、施行者

梅林土木、家組、平倉建設、指原工務店、一丸建設の共同で行われ、上田市長、後藤同市議會議長はじめ市執行部、市議多数が出席して正午閉式した。

歳末「愛の運動」

御協力ありがとうございます

昨年の暮暮さんと一緒に「愛の運動」を致しましたが、寄贈された金品は大へんな数で、衣類は五、一五〇点、寄附金七万七千円、食糧品、日用雑貨品などに生活保護を受けている方々、保

もう一肌ぬいて下さい

余剰米売渡運動に

大分縣では国内食糧需給調整と縣下の主要食糧需給操作を円滑にする為、縣内で約六十万石の余剰米売渡促進運動を、一月一日から月間を通じて展開することになった。そこで大分市でもこの運動に協力するため、市の集荷目標量を約二千三百石と定め、再度農家の皆様方をお願いする次第です。

越えて昨年末は皆様の絶大な協力の下に、好成績で予約売渡を完了し、ほっと一息ついた直後だけに、甚だ厚くお礼ですが、実情斯様な次第でありますので、もう一肌ぬいて此の運動に御協力願いたいと思ひます。



(新調のバリカンでサツパリと)

名を秘めて三千元を

上野寮へ寄附

去る九日、上田大分市長宛に匿察長は早速バリカンとカミソリを名による現金書留が届き、開封してみると一枚の便せんに、やわらかい筆で次の様に書かれていた。私は感じる処があり、小額の金ですが上野寮の費用に当て、特にお便り下さい(原文のまま)とあり署名は上田市長はじめ、関係者一同を感激させた。

そこでこの金は山下社会議長の通じて、上野寮に渡された。薄辺らと七百元をまけて具れた。

ところでこの上野寮とは、終戦直後は子供を主にした、浮浪者の一時宿泊所であつたが、二十三年生活保護法が出来て、浮浪者の更生施設となり、大人だけを收容することになった。

當時は勿論、現在でも縣下にただ一つしかないこの施設だけに、お互の間に上野寮の名は遠く縣外にまでも、宣伝されていたといふ。

一棟の宿舎に現在、千名が收容され、その殆どが毎日明日の生活自立のため、日稼に出て働いている。

薄辺寮長の話によれば、この收容施設を出た者で、随分成功している者がある様子、差出された年賀書を見ても東京、大阪、鹿兒島と散り散りに行先は異なっているが、その内容もまた嬉しい生意にみちた文面であつた。

今日も明日も誰かの手の中でこのバリカンはそれは恰も匿名者の温い心の如くにリズムカルな音をたててゐる。

(広報)

